

令和5（2023）年度

学校評価・自己評価 報告書



岩見沢市立第一小学校

岩見沢市立第一小学校 概要

令和6（2024）年1月31日現在

学校名	岩見沢市立第一小学校							
学校長	山本 昌子				教職員数		39	
学年等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
児童数	62	63	53	57	57	70	16	378
住所	岩見沢市緑町3丁目7番1号							
電話	0126-22-0360							
FAX	0126-22-5493							
URL	https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/soshiki/daiichishogakko/1523.html							
Email	daiichis@edu.hamanasu.com							

【回答の状況】

☆児童アンケート

・児童 (348名／379名 92%)

☆保護者アンケート

・保護者 (298回答／379児童 79%)

☆教職員自己評価アンケート

・教員 (24名／24名 100%)

I 学校教育目標

令和5年度 学校経営方針

1 第一小学校の教育

憲法・教育基本法・学習指導要領、北海道及び岩見沢市の教育目標・教育方針を踏まえ、前年度までの学校評価・各種調査・アンケート等と職員一人一人の気付きを基に職員相互の創意工夫により作成した教育課程を確実に実施していくことを通して、子どもたちの成長を確実に実現する。

「第一小学校の教育は、子ども理解を基本とする。」

私たちの学校では、子どもを取り巻く様々な環境や背景を含めて子ども一人一人を理解することを大切にして、第一小学校の教育を推進していく。

本校は昭和47年（1972年）に開校し、本年度で創立51年目を迎える。

本校校歌に込められる建学の精神は

- 希望や願い、目標をもち、強い心とからだを鍛え育てる学校
- 自然を愛し、自らを律し、友だちと励まし合い成長する学校
- 困難に負けず、先生の教えのもとに、笑顔が溢れる楽しい学校

である。

《教育目標》

豊かな心と人権尊重の精神を培い、広く国際社会において信頼と尊敬が得られる人間の育成を目指し、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域や社会と連携及び共働し、心身ともに健康で確かな判断力と実践力をもち、道徳性にみちた自主的・主体的に生きる子どもを育むために、次の目標を設定する。

- 自ら学び考え、行動する子（学力定着と向上、自らわかる喜びと学ぶ楽しさ）
- 思いやりのある子（豊かな心、思いやりの心、人と触れ合う心地よさ）
- 体をきたえ、命を大切にする子（たくましい体、自ら鍛える意欲、心身ともに健やか）
- 地域に誇りをもち、生き抜く力のある子（心のつながりを大切に）

2 目指す学校像と年度の重点

【学校像】

『すべては子どもの笑顔のために！ ～わくわく学ぶ場～』

「豊かな心と確かな学力、健やかな体を育む学校」

《人間尊重の精神を基調＝人権教育の推進》

【年度の重点（合い言葉）】

やさしさ いっぱい チャレンジ いっぱい ねばりづよさ いっぱい 第一小

【年度の重点を踏まえた取組の方向性】

（1）豊かな心の育成

「自分にも人にもやさしく、心のこもったあいさつができる第一小の子」

- 温かい言葉遣い
- 心のこもったあいさつ

(2) 確かな学力の育成

「みんなでチャレンジ、基礎もガッチリ、共に授業を創る第一小の子」

- 目標をもつ
- できないことこそ、できるように

(3) 健やかな体の育成

「みんなでチャレンジ、ねばり強く体づくりに取り組む第一小の子」

- 最後までやり抜く
- 支え合い続ける

3 令和5年度のポイントとなる取組

(1) 豊かな心の育成

「自分にも人にもやさしく、心のこもったあいさつができる第一小の子」を育成するために

ポイントとなる取組

- ① 心のこもったあいさつ・温かい言葉遣いを全ての学年、学級で重視
- ② 仲間を支える「話を聞く」姿勢を、いつでもどんなときも継続
- ③ 重点（道徳）を踏まえて、ピア・サポート・道徳・特別活動を関連させて実施

【重点（道徳：価値項目）】希望と勇気、努力と強い意志（A-5）

（低）自分のやるべき勉強や仕事をしっかり

（中）自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜く

（高）より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜く

(2) 確かな学力の育成

「みんなでチャレンジ、基礎もガッチリ、共に授業を創る第一小の子」を育成するために

ポイントとなる取組

- ① 基礎・基本を効果的な時期に何度も繰り返し指導
- ② 仲間を支える「話を聞く」姿勢を、いつでもどんなときも継続（再掲）
- ③ ねらいを明確にした、子どもと先生で創る授業（子どもの「問い」を中心とした教科指導）
- ④ 様々な場面でICTの一層の活用

(3) 健やかな体の育成

「みんなでチャレンジ、ねばり強く体づくりに取り組む第一小の子」

ポイントとなる取組

- ① 子どもが自分の成長を確かめることができる1校1実践の充実

- ② 仲間と支え合う声かけ活動、最後までやり抜く目標設定の工夫
- ③ 新体力テストの結果に基づく個別の目標設定とその支援の工夫
- ④ 感染症対策と指導の徹底

(4) 知・徳・体の総合的な育成((1)～(3)以外の本校として大切にしている取組)

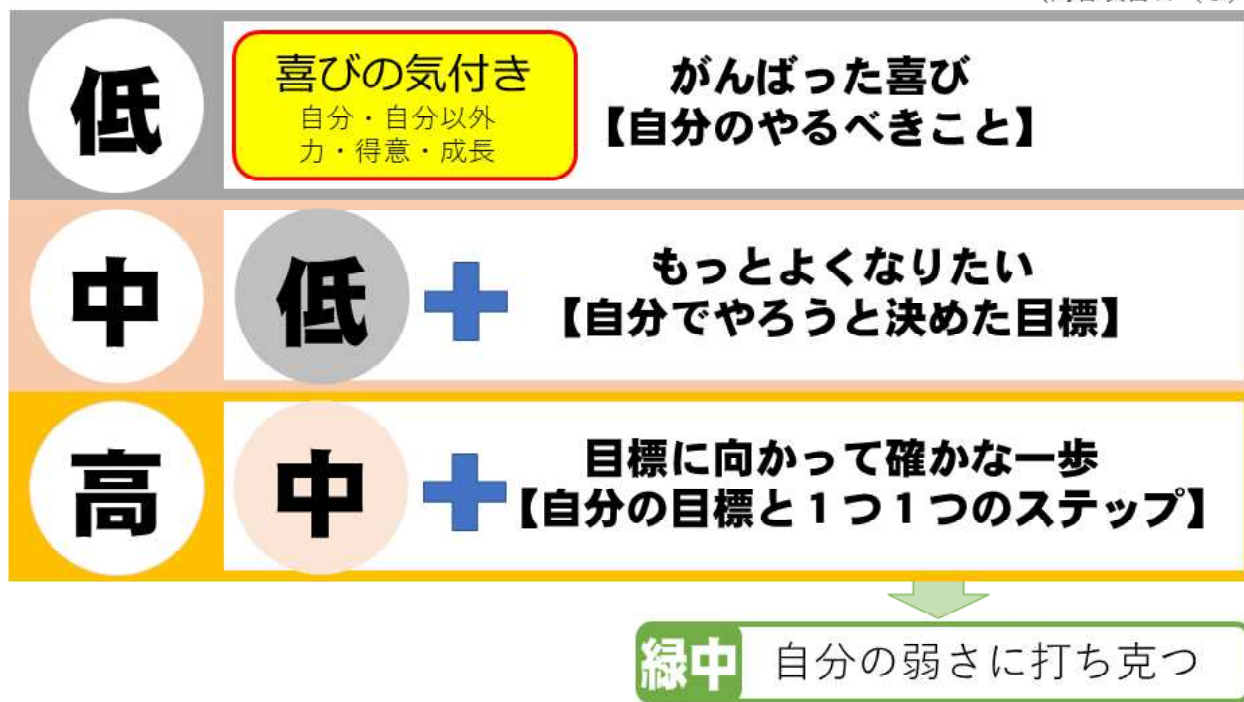
- ① LD通級＋特別支援学級と連携した指導の充実
 - ・支援学級、コーディネータ、支援員等との連携を強化し、複数体制であるメリットを生かした統一感のある指導
- ② 鉄北地区各校・地域との連携の促進
 - ・地域の力を生かしたコミュニティ・エリアの充実
 - ・鉄北地区3校との連携による学び方の基礎・基本の確認
- ③ 分掌部会・学年部会の充実と、各職種との連携による学校改善
 - ・年度途中であっても創意工夫し、よりよい教育活動を目指す職員集団
- ④ 働き方改革の継続実施
 - ・子どもと向き合う時間を大切にしたスクラップ＆スモールビルドによる学校運営
 - ・超勤時間の可視化と業務の平準化
 - ・コアチームの設置と取組の見直し

【補足資料（A－5に関するイメージ図）】

令和5年度 共通の重点目標（ピア・サポート・道徳・特別活動）

希望と勇気、努力と強い意志

(内容項目A(5))



Ⅱ 中期及び単年度の具体的な目標（目標指標）

重点

【合い言葉】やさしさ いっぱい チャレンジ いっぱいねばりづよさ いっぱい

（徳）自分にも人にもやさしく、心のこもったあいさつができる第一小の子
 （知）みんなでチャレンジ、基礎もガッチリ、共に授業を創る第一小の子
 （体）みんなでチャレンジ、ねばり強く体づくりに取り組む第一小の子



	各部の目標
総務部	こどもの笑顔があふれる学校運営を支える。
研修部	教師自身が知りたくなる・やりたくなる・語りたいになる研修を目指す。
教務部	本校の教育目標と教育方針に基づく教育活動が円滑に遂行できるように、全職員の共通理解と協力体制の確立を目指す。
文化部	文化的な活動を充実させ、チャレンジする子どもの育成に努める。
保体部	児童が自ら進んで取り組む運動や望ましい生活習慣の獲得に向けた指導を通して、継続的な体力向上や健康増進を目指す。
生活部	校内・校外生活において、道徳性にみち自主的・主体的に生きる子どもを育成する。自分にも人にも優しく心のこもった挨拶が出来る第一小の子

Ⅲ 各種具体的な計画

豊かな心の育成	確かな学力の育成	健やかな体の育成
①心のこもったあいさつ・温かい言葉遣いを全ての学年、学級で重視 ②仲間を支える「話を聞く」姿勢を、いつでもどんなときも継続 ③重点を踏まえて、ピア・サポート・道徳・特別活動を関連させて実施	①基礎・基本を効果的な時期に何度も繰り返し指導 ②仲間を支える「話を聞く」姿勢を、いつでもどんなときも継続 ③ねらいを明確にした、子どもと先生で創る授業（子どもの「問い」を中心とした教科指導） ④様々な場面でICTの一層の活用	①子どもが自分の成長を確かめることができる1校1実践の充実 ②仲間と支え合う声かけ活動、最後までやり抜く目標設定の工夫 ③新体力テストの結果に基づく個別の目標設定とその支援の工夫 ④感染症対策と指導の徹底
LD通級＋特別支援学級と連携した指導の充実	・ 支援学級、コーディネータ、支援員等との連携を強化し、複数体制であるメリットを生かした統一感のある指導	
鉄北地区各校・地域との連携の促進	・ 地域の力を生かしたコミュニティ・エリアの充実 ・ 鉄北地区3校の連携による学び方の基礎・基本の確認	
分掌部会・学年部会の充実と、各職種との連携による学校改善	・ 年度途中であっても創意工夫し、よりよい教育活動を目指す職員集団	
働き方改革の継続実施	・ 子どもと向き合う時間を大切にしたスクラップ&スモールビルドによる学校運営 ・ 超勤時間の可視化と業務の平準化 ・ コアチームの設置と取組の見直し	

Ⅳ アンケート結果、分析と考察

＝始めに＝

今年度も、令和４年度の鉄北地区学校運営協議会より提案を受けて、学校評価アンケート項目の見直しを図り、実施するに至った。経緯は以下の通り。

１．令和５年度の取り組み

鉄北地区各学校で実施してきた「学校評価」について、鉄北地区学校運営協議会の意見を受け、同協議会の目標に合わせた４つの共通項目を設定した。

２．取り組みの趣旨

鉄北地区とともにある学校づくりを目指して、鉄北３校の学校評価に共通項目を設定し、評価・改善を行うことで、学校連携と接続とともに義務教育９年間を見通した教育活動を推進する。

３．共通項目設定にあたって

- (１) 学校評価も共通項目については、各学校の独自性があり、また、経年変化の把握により改善を図っているため、大きな変更は効果的とはいえない。
- (２) しかしながら、義務教育９年間を見通した教育活動が強く求められており、共通の評価項目を検討して改善を図っていく必要がある。
- (３) 共通項目の検討にあたっては、ふるさと岩見沢のさらなる発展に３校が一丸となって貢献できるよう、岩見沢市の教育行政執行方針を踏まえて設定する。

４．鉄北地区コミュニティ・エリアにおける「学校評価の共通項目」

▶『確かな学力』

- 保護者・教員 「子どもたちは、自分の考えを進んで表現（ノートや発言・挙手）している。」
「子どもたちが、授業中に iPad を積極的に使っている。」
- 児童・生徒 「自分の考えを進んで表現（ノート・発言・挙手）している。」
「授業中に iPad を積極的に使っている。」

▶『豊かな心』

- 保護者・教員 「子どもたちは、自分の良さを理解している。」
- 児童・生徒 「自分の良さを理解している。」

▶『開かれた学校づくり』

- 保護者・教員 「学校と地域は、協力し合っている。」
- 児童・生徒 「地域のことや近くの学校のことに興味・関心がある。」

5. 評価結果および分析と考察

《令和5(2023)年度 岩見沢市立第一小学校 学校評価結果一覧》 ▲＝課題85%未満

児童回答数348名/379名(92%) 保護者回答数298回答/379児童数(79%) 教職員24名/24名(100%) 単位%

1. 確かな学び（みんなでチャレンジ、基礎もガッチリ・共に授業を創る第一小の子）

	項目	対象	「はい」		どちらかというと「はい」		どちらかというと「いいえ」		「いいえ」		肯定的回答の合計
			今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)
			今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度	
授業づくり	・自分の考えを進んで表現(ノート・発言・挙手)している。【鉄北三校共通項目】	児童	45(37)	40(43)	12(15)	3(5)					85(80)
	・子ども達は自分の考えを進んで表現(ノート・発言・挙手)している。【鉄北三校共通項目】	保護者	34(37)	54(50)	11(11)	1(1)					88(87)
	▲子ども達は自分の考えを進んで表現(ノート・発言・挙手)している。【鉄北三校共通項目】	教職員	33(31)	50(58)	17(12)	0(0)					▲83(89)
	《分析と改善》子どもの発言があふれる「子どもと先生で創る授業」を目指した授業づくりの成果が見えてきましたが、教職員はこれからも伸ばしたい点と捉えています。各種調査結果を踏まえてこれまでの指導の検証を進め、さらに授業研究、指導法研修を深化させてまいります。										
基礎基本の繰り返し指導	・授業では、課題が示されていて、何を学習したのかわかる。	児童	72(68)	22(25)	5(5)	2(1)					94(93)
	・まちがえたりつまづいたりしたところは、くり返し練習するなど工夫して学習している。	児童	48(46)	37(40)	11(10)	4(3)					85(86)
	・先生たちは、分かりやすい授業に努めている。	保護者	60(62)	37(36)	3(1)	0(0)					97(98)
	・コース別学習、TT、少人数指導などの指導方法の工夫や改善に努めている。	教職員	71(73)	25(27)	4(0)	0(0)					96(100)
ICTの活用	・学力向上に向けた対策を全校的な課題として取り組んでいる。	教職員	58(69)	38(31)	4(0)	0(0)					96(100)
	・教育課程の編成と実施、内容及び時数が適正に管理されている。	教職員	38(54)	54(42)	8(4)	0(0)					92(96)
	《分析と改善》「学習課題」と「まとめ」の明示など本時の学習目標(つきたい資質・能力)を明確にした授業や、学びを振り返る場面を設定するなどの授業改善が成果につながっていると考えます。今後も、効果的な教育活動が実施できるよう、時数や教育課程の工夫・改善を行ってまいります。										
	・授業中にiPadをせっせよく使っている。【鉄北三校共通項目】	児童	58(68)	34(27)	5(5)	2(2)					92(95)
自学	・子どもたちが、授業中に積極的にiPadを使っている。【鉄北三校共通項目】	保護者	61(60)	34(35)	3(4)	1(0)					95(95)
	・子どもたちは、授業中積極的にiPadを使っている。【鉄北三校共通項目】	教職員	79(73)	13(27)	8(0)	0(0)					92(100)
	《分析と改善》今後も個別最適な学びと協働的な学びの実現を図るため、先進校の視察などを通してiPadの効果的な活用について研修を深め、一人一人の力を伸ばすためのよりよい授業を創ってまいります。										
	・家での学習を、自分から進んでしている。	児童	55(58)	30(28)	12(9)	3(4)					85(86)
自己肯定感	▲子どもたちは、家庭で学習する習慣を身につけている。	保護者	39(42)	41(46)	18(10)	2(2)					▲80(88)
	《分析と改善》自学の浸透について課題が見られます。学校では、授業と自学(家庭学習)を関連づけた指導を行うなど、自学学習を定着させる取組を今後も進めてまいります。また、家庭学習や長期休業中におけるiPadの活用を進め、自ら学ぶ力を伸ばす取組を強化してまいります。										
	2. 豊かな心（自分にも人にもやさしく、心のこもったあいさつができる第一小の子）										
	・委員会や係・そうじでは、自分の仕事を最後までがんばっている。	児童	81(76)	16(21)	2(2)	1(1)					97(97)
3つの重点	・友達ときょうがして、いろいろな活動をしている。	児童	67(66)	28(29)	4(4)	1(1)					95(95)
	・相手を思いやり、やさしく接している。	児童	62(53)	32(38)	5(6)	1(2)					94(91)
	・子どもたちは、相手の気持ちを考えて行動している。	保護者	35(28)	54(60)	9(10)	2(0)					89(88)
	《分析と改善》第一小の重点目標「やさしい」「チャレンジいっぱい」「ねばりつよさいっぱい」の浸透が進んでいます。今後も、重点目標の達成に向けた取組を全校一体となって継続し、さらなる育成を目指します。										
あいさつ	・気持ちのよいあいさつを進んでしている。	児童	64(60)	28(30)	6(7)	3(3)					92(90)
	▲子どもたちは、進んであいさつしている。	保護者	42(36)	39(48)	16(16)	3(0)					▲81(84)
	・進んであいさつができるように学校全体で取り組んでいる。	教職員	75(81)	25(19)	0(0)	0(0)					100(100)
	《分析と改善》児童の9割以上が「進んであいさつをしている」と考えており、児童会の熱心な「朝のあいさつ運動」取組などの成果と考えられます。今後も、児童の努力を認め、褒めながら、コミュニケーションの良さや礼儀の大切さについての指導の充実に努めてまいります。保護者、地域の皆様からも、児童に、積極的なお声かけをいただけたら幸いです。										
きまり	・きまりや約束事を守ろうと努力している。	児童	68(52)	28(30)	2(11)	1(6)					96(82)
	・子どもたちは、きまりや約束を守ろうとしている。	保護者	48(36)	44(56)	7(6)	1(0)					92(92)
	・生活指導において、家庭や関係機関との緊密な連携ができています。	教職員	54(50)	46(50)	0(0)	0(0)					100(100)
	《分析と改善》保護者、地域の皆様と連携を強化できたことが、児童の姿につながっていると考えます。今後も、家庭、地域、学校の三者の連携・協力を強め、子どもたちを温かく見守り育てる環境づくりを進めてまいります。保護者、地域の皆様のお力添えをお願いいたします。										

3. 健やかな体の育成（みんなでチャレンジ、ねばり強く体づくりに取り組む第一小の子）

	項目	対象	「はい」		どちらかというと「はい」		どちらかというと「いいえ」		「いいえ」		肯定的回答の合計
			今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)		今年度(前年度)
			今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度	
体力づくり	▲自分から、進んで体をきたえようとしている。	児童	53(52)	31(30)	11(11)	5(6)					▲84(82)
	▲子どもたちは、進んで体力の増進に取り組んでいる。	保護者	35(37)	41(43)	20(17)	4(1)					▲76(80)
	・体力向上に向けた対策を全校的な課題として取り組んでいる。	教職員	42(38)	58(50)	0(12)	0(0)					100(88)
	《分析と改善》「縄跳び」や「マラソン記録会」など、体力づくりの充実に努めてまいりましたが、年間を通し、より一層の工夫、改善が必要と考えます。体を動かす楽しさが実感できるような取組や運動量を確保する体育科授業を進め、体力づくり活動の強化に努めてまいります。										
生活習慣づくり	・早ね早おき、手洗い・うがいなどをきちんとしている。	児童	55(54)	32(31)	9(11)	3(3)					87(85)
	・子どもたちは、健康的で正しい生活習慣を身につけている。	保護者	40(38)	48(50)	10(11)	1(0)					88(88)
	・子どもの心身の状態について日常的に情報交換できる体制になっている。	教職員	75(73)	25(27)	0(0)	0(0)					100(100)
	《分析と改善》感染症対策を通じた衛生習慣がしっかり定着した結果となっています。望ましい生活習慣づくりについては、家庭科や保健体育科、学活の授業で指導を行うほか、長期休業中の過ごし方と関連付けるなどして、継続した指導の充実に努めてまいります。御家庭におかれましても規則正しい生活習慣づくりに、御理解と御協力をお願いいたします。										

安全 教育	・安全に気をつけて遊んだり、行動したりしている。	児童	73 (73)	20 (23)	5 (2)	1 (2)	93 (96)
	・子どもたちは、安全に留意して遊び、行動している。	保護者	39 (32)	54 (62)	6 (4)	1 (1)	93 (94)
	・教職員やPTA等と協力し、安全指導やパトロールを日常的に実施している。	教職員	42 (58)	50 (42)	8 (0)	0 (0)	92 (100)
《分析と改善》自ら危機を回避し、「自分の命は自分で守る」安全、防災指導は重要です。今後も、本校の「学校安全指導計画」にもとづき、生活・交通・災害の三つの観点から全教育活動を通した日常的な安全指導を徹底し、安全に関する資質・能力のさらなる育成を目指します。							
4. その他（本校として大切にしている取組、及び鉄北地区各校や地域との連携促進）							
	項目	対象	「はい」	どちらかという 「はい」	どちらかという 「いいえ」	「いいえ」	肯定的回答 の合計
			今年度 (前年度)	今年度 (前年度)	今年度 (前年度)	今年度 (前年度)	今年度 (前年度)
キ ャ リ ア 教 育	・しょう来の夢や、やりたいことがある。	児童	75 (74)	13 (13)	5 (5)	5 (7)	88 (87)
	▲将来の夢ややりたいことについて、話題にしている。	保護者	35 (30)	42 (45)	17 (20)	6 (0)	▲77 (75)
	・将来の職業に関心を持たせ、各学年に応じた指導を行っている。	教職員	25 (19)	67 (73)	8 (8)	0 (0)	92 (92)
情 報 モ デ ル	《分析と改善》キャリア教育は、「生きる力」の基盤となります。このため、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な能力や態度を、御家庭と連携しながら育んでいきたいと考えております。「なぜ学ぶのか」を考えさせながら、社会の中で自分らしい生き方を実現できる土台作りを今後も進めてまいります。						
	▲家では、ゲームやインターネットの使い方についてルールを決めている。	児童	62 (62)	19 (19)	10 (9)	8 (9)	▲81 (81)
	▲家では、ゲームやインターネットの使い方についてルールを決めている。	保護者	42 (47)	41 (40)	14 (10)	3 (2)	▲83 (87)
コ ミ ニ テ ィ エ リ ア	《分析と改善》学校では、外部講師による専門性の高い授業を参観日に公開するなど、御家庭と情報モラルについて共有する取組を進めています。が、SNSを通じたトラブルは急増しており、思わぬ事件・事故に巻き込まれる危険性も高くなっています。スマホ・PC・ゲーム機器等を利用する場合は、家庭内で十分に管理していただき、フィルターをかけるなど、適切に使用できるよう、御家庭での御指導をお願いいたします。						
	▲地いきのことや近くの学校のことにきょう味・関心がある。【鉄北三校共通項目】	児童	41 (40)	26 (30)	17 (16)	15 (13)	▲67 (70)
	・学校と地域は協力し合っている。【鉄北三校共通項目】	保護者	34 (34)	56 (53)	8 (10)	1 (1)	90 (87)
地 域 連 携	・学校と地域は協力し合っている。【鉄北三校共通項目】	教職員	29 (46)	67 (50)	4 (4)	0 (0)	96 (96)
	《分析と改善》児童が地域の良さや魅力、課題に気づき、主権者の一員として地域づくりに参画することができるよう、鉄北地区学校運営協議会のお力添えをいただきながら、地域資源を活用した教育活動をより一層推進してまいります。また、中学校による出前授業など三校児童・生徒の交流活動を増やし、異校種間の連携と相互理解促進に努めてまいります。						
	・学校は、学校便りなどを通して、教育の情報や子ども達の様子をわかりやすく伝えている。	保護者	57 (59)	35 (36)	7 (4)	1 (1)	92 (95)
地 域 連 携	・学校は保護者との連絡や意思疎通を積極的に行っている。	教職員	67 (69)	33 (31)	0 (0)	0 (0)	100 (100)
	《分析と改善》今後も、「学校(学年・学級)だより」やメール配信など多様な方法で、わかりやすく、きめ細かな情報発信に努め、学校と御家庭、地域の連携が深まるよう、連携の工夫、改善を進めてまいります。						

《保護者アンケートでいただいた主な御質問・御提案について》

～貴重な御意見・御提案をありがとうございました。その中から、特に多かった内容や説明が必要な項目についてお答えいたします。～

・学校行事について
学校行事のうち、運動会や遠足など天候に左右される行事については、気象予報などの様々な情報をもとに、児童の健康や安全を最優先に、教育活動の目的、保護者、地域の皆様の要望等を踏まえ、慎重かつ総合的に判断させていただいております。今後も、迅速で丁寧な情報発信に努めてまいります。御不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。なお、行事の実施に当たっては、学校運営上、必ずしも皆様の御要望に添えない場合がございます。何卒、御理解、御協力をいただけたら幸いです。
・施設設備(エアコン)について
施設設備の維持管理については岩見沢市教育委員会の所管となっているため、これまでもエアコンの設置について、学校から岩見沢市教育委員会へ要望を続けていたところですが、この度、市教委より「令和6年度夏までに設置する方向で検討を進めている」との回答を得ております。今後の工事や設置時期等について分かりましたら、随時、皆様にお知らせしてまいります。
・放課後の過ごし方(公園の使い方、自転車の乗り方など)
学校では、望ましい校外生活について日常的に生徒指導を行っておりますが、今後も計画的、継続的に、安全な行動やルールを守った生活について指導してまいります。下校後の過ごし方については、御家庭でもお子さんと十分話し合ってください。事故や怪我、トラブルがないよう御指導をお願いいたします。また、地域で危険な行為等を見かけた場合は、児童の安全のため、その場で声がけや制止をしていただいたのち、学校にも御一報いただけるとありがたいです。
・自学について
変化が激しく予測困難な時代です。これからの子どもたちには、社会の変化に受け身で対処するのではなく、自ら問いを立ててその問題を解決していく「生きる力」が求められています。このため、本校では、児童の主体性を大切に「自学」の取組を進めており、この自学学習を始めてから、各種調査において、学力の向上が認められているところです。
学校では自学の指導にあたり、お子さん得意不得意や興味関心にあわせたアドバイスや指導を行っておりますが、よりよく学習を進めていただくため、御家庭でも御助言、御支援いただけたら幸いです。学年や発達段階などお子さんの成長にあわせ、保護者の皆様のお力添えをお願いいたします。なお、参考となる取組(ノート)を、エントランスホールなどに掲示しておりますので、御来校の際に、御覧ください。
・異学年交流や地域の活動、生徒指導等について
本校では、清掃活動や集会活動などにおいて1年生から6年生の異学年交流(縦割り班活動)を積極的に進めており、思いやりやあいさつなど、社会性を伸ばす場となっております。今後も異学年交流や地域と連携した教育活動を進め、多様な人との関わり合いを通じ、社会の中で生きて働くコミュニケーション能力を育成してまいります。支援が必要な学級・児童に対しては、管理職を含め全職員で対応しております。お子さんの成長に関わることは、学校と保護者、地域の皆様との連携が大変重要だと考えておりますので、担任や学校へ御相談ください。
・熱中症にかかる対応について
令和5年度の暑さに対し、短縮授業や臨時休業等を検討いたしました。本校においては午前授業とした場合、「日中の最も暑い時間帯に児童を下校させてしまうこと」や、吹雪や台風とは異なり、「自宅等で一人で過ごさざるを得ない児童が多く想定されること」、「エアコン等の冷房設備がない状態で、在宅せざるを得ない児童がいること」などが心配されました。このため、本校は、「学校でエアコンのあるパソコン室・保健室などを活用しながら給食を提供し、校内で見守ることが児童の安全、保護者の皆様の安心にできること」と考え、今夏の暑さは「災害」扱いとし、各御家庭・保護者・児童の状況に応じた登校・欠席ができるようにいたしました。今後は、岩見沢市教育委員会においてエアコンの設置や長期休業期間の変更が見込まれていることから、これらの動向を踏まえて、夏季における児童の安全と学習機会の確保に万全を期してまいります。

V 学校関係者評価を受けての改善策等

第一小ミーティングのまとめ

評価日：令和6年2月22日

A:できている B:ややできている C:やや不十分 D:不十分

評価項目	A	B	C	D
1 自己評価結果の内容が適切かどうか。	5	1		
自由記述・改善の方向性等 ・わかりやすいと思いました。 ・教職員の自己評価、とくに、確かな学びとかでは、自己評価が厳しいと思いました。もう少し気楽に。				

評価項目	A	B	C	D
2 自己評価の結果を踏まえた今後の方策が適切かどうか。	5	1		
自由記述・改善の方向性等 ・自分が目指す将来像を考え、そこへ到達するために今すべきことを明確にし、努力を積み重ねていく。やがて「その努力が結実するんだ」という経験を全ての児童ができたらいいいと思います。 ・良いと思いました。ただ、無理をしないでほしいです。 ・適切だと思います。全体的に良い評価だと思いますので、児童も教職員も、今できている事を継続して良いと思います。必ずしも、新しい何かをしないといけない訳ではないと思います。				

評価項目	A	B	C	D
3 学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか。	6			
自由記述・改善の方向性等 ・授業参観で先生方の変さは並でない事は承知しているつもり(?)です。放って置いたら「リトルモンスター」、勉強はイヤだけど、楽しいから学校へ行く。義務教育の現場、難しいですネ。 ・重点目標も自己評価も適切だと思います。児童、保護者共に肯定的回答多くて良いと思います。				

評価項目	A	B	C	D
4 学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか。	6			
自由記述・改善の方向性等 ・分析と考察については、保護者向けにあたかみのある平易な表現を工夫いただきたい。				

評価項目	A	B	C	D
5 評価結果の集計や分析の仕方、情報公開等が適切に行われているかどうか。	6			
自由記述・改善の方向性等 ・いわゆる「いじめ」について、学校では様々な対応をしていると思いますが、担当者が一人で抱え込むことなく、全体で取り組む職場づくりを、今後もよろしくお願いします。 ・少しずつ発信することによって、思いが伝わると思います。				

VI 資料

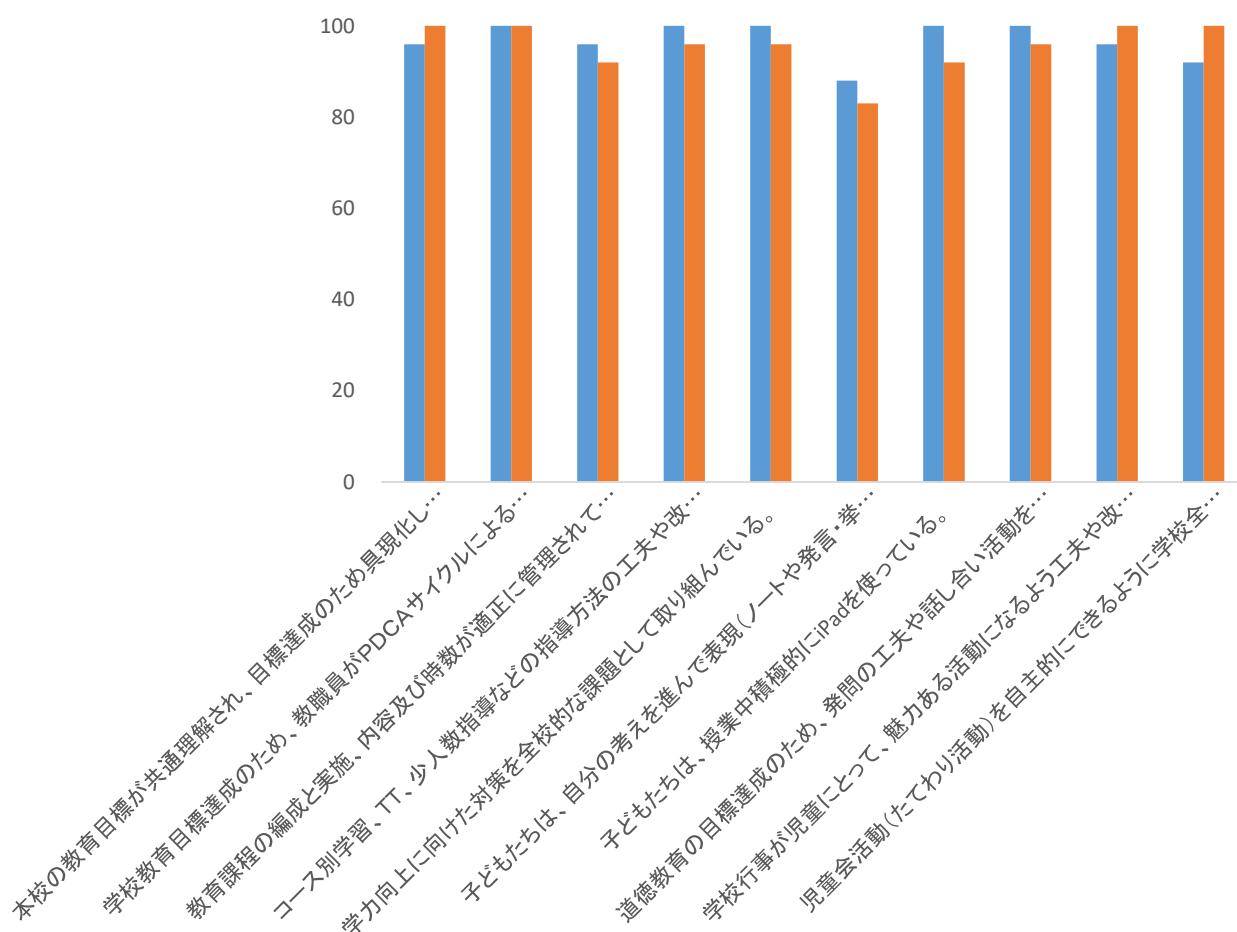
1. 教職員アンケート結果

教職員アンケート結果 令和4(2022)年度と令和5(2023)年度の比較

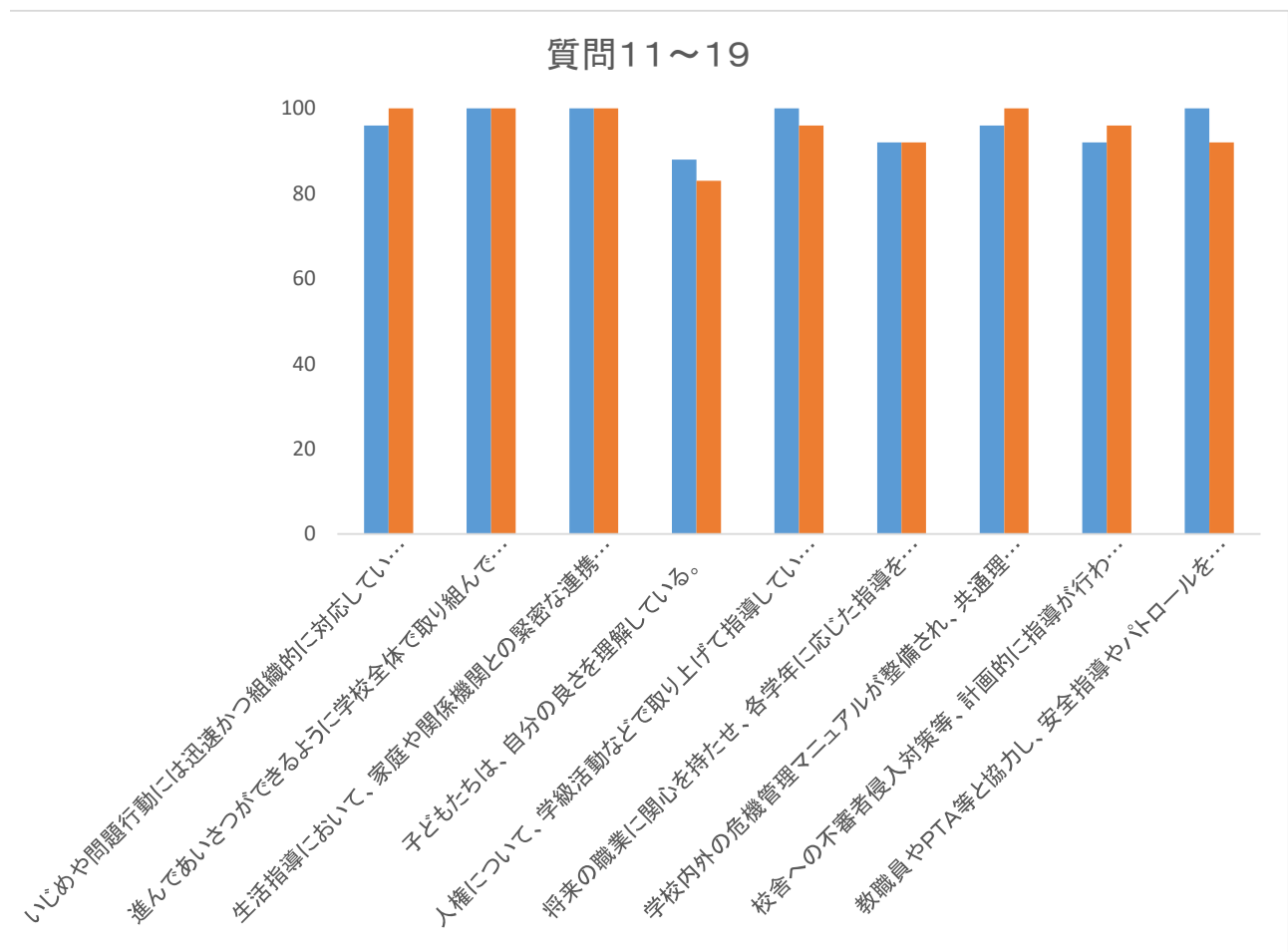
(1)結果 「はい」「どちらかというとはい」の回答数

	番号	質問	令和4 (2022)	令和5 (2023)
1 教育目標・ 成・実施 教育課程編・	1	本校の教育目標が共通理解され、目標達成のため具現化した教育活動が進められている。	96	100
	2	学校教育目標達成のため、教職員がPDCAサイクルによる学校経営参画意識を持って教育が進められている。	100	100
2 学習指導	3	教育課程の編成と実施、内容及び時数が適正に管理されている。	96	92
	4	コース別学習、TT、少人数指導などの指導方法の工夫や改善に努めている。	100	96
	5	学力向上に向けた対策を全校的な課題として取り組んでいる。	100	96
	6	子どもたちは、自分の考えを進んで表現(ノートや発言・挙手)している。	88	83
	7	子どもたちは、授業中積極的にiPadを使っている。	100	92
3 道徳・ 特別活動	8	道徳教育の目標達成のため、発問の工夫や話し合い活動を取り入れた授業改善に取り組み、「特別の教科・道徳」と各教科等との関連を図っている。	100	96
	9	学校行事が児童にとって、魅力ある活動になるよう工夫や改善を行っている。	96	100
	10	児童会活動(たてわり活動)を自主的にできるように学校全体で支援している。	92	100

質問1～10

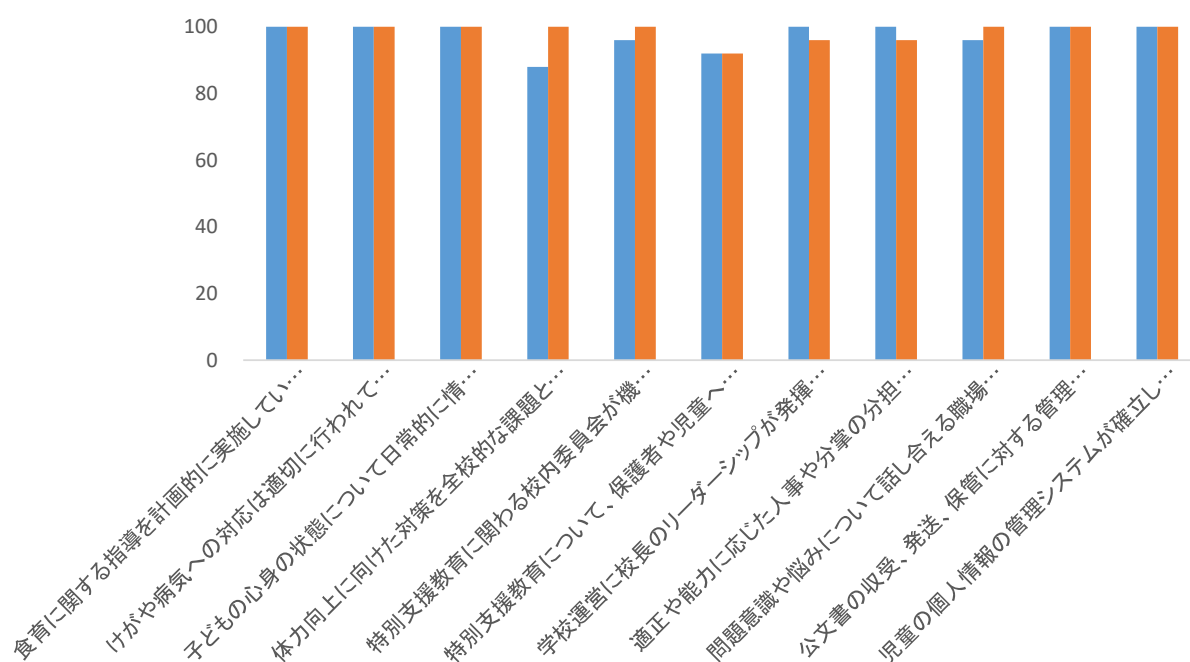


	番号	質問	令和4 (2022)	令和5 (2023)
4 生徒指導	11	いじめや問題行動には迅速かつ組織的に対応している。	96	100
	12	進んであいさつができるように学校全体で取り組んでいる。	100	100
	13	生活指導において、家庭や関係機関との緊密な連携ができている。	100	100
5 人権尊重	14	子どもたちは、自分の良さを理解している。	88	83
	15	人権について、学級活動などで取り上げて指導している。	100	96
6 進路指導	16	将来の職業に関心を持たせ、各学年に応じた指導を行っている。	92	92
7 安全指導	17	学校内外の危機管理マニュアルが整備され、共通理解が図られている。	96	100
	18	校舎への不審者侵入対策等、計画的に指導が行われている。	92	96
	19	教職員やPTA等と協力し、安全指導やパトロールを日常的に実施している。	100	92



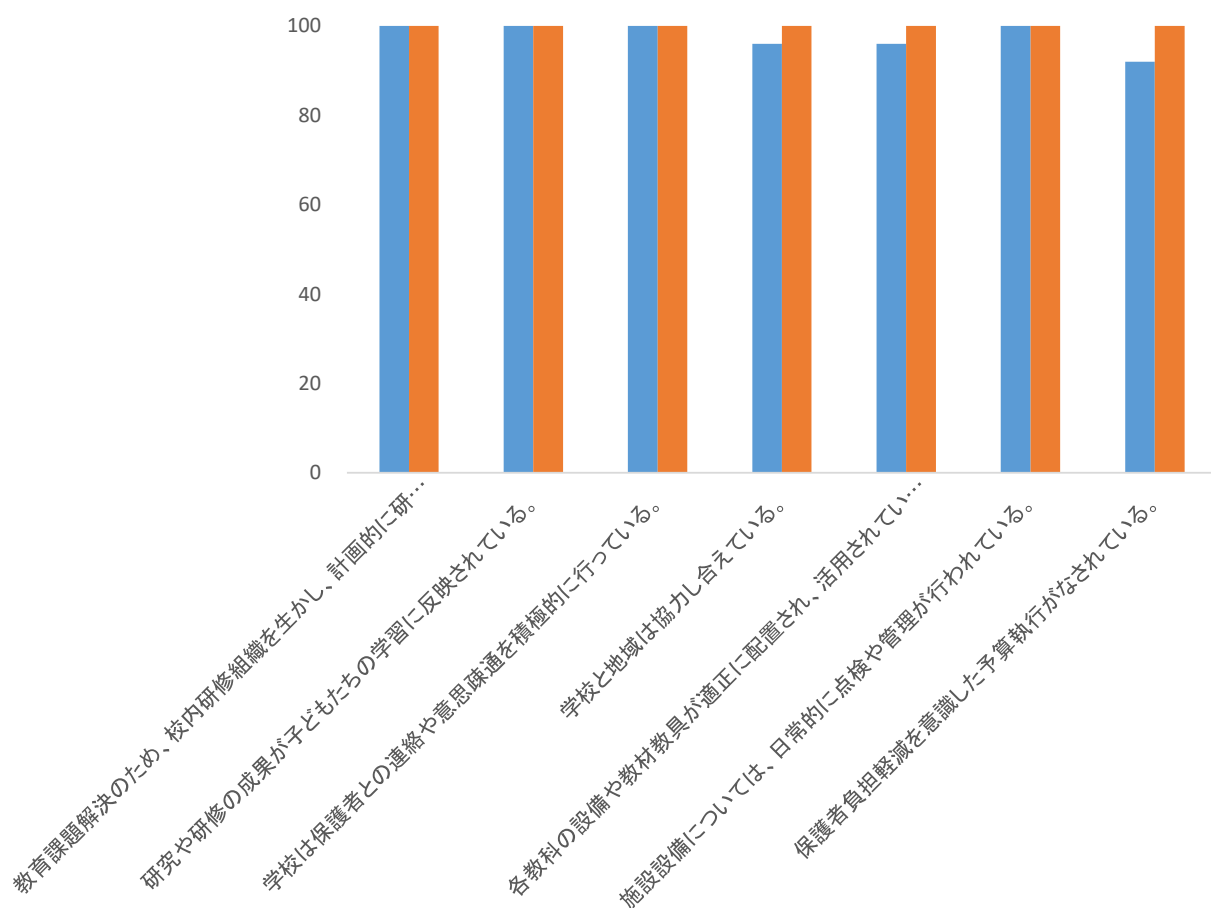
	番号	質問	令和4 (2022)	令和5 (2023)
8 保健 管理	20	食育に関する指導を計画的に実施している。	100	100
	21	けがや病気への対応は適切に行われている。	100	100
	22	子どもの心身の状態について日常的に情報交換できる体制になっている。	100	100
	23	体力向上に向けた対策を全校的な課題として取り組んでいる。	88	100
9 特別 支援 教育	24	特別支援教育に関わる校内委員会が機能している。	96	100
	25	特別支援教育について、保護者や児童への周知が行われている。	92	92
10 組織 運営	26	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。	100	96
	27	適正や能力に応じた人事や分掌の分担がなされている。	100	96
	28	問題意識や悩みについて話し合える職場の人間関係ができています。	96	100
11 管理 情報	29	公文書の収受、発送、保管に対する管理が十分活かされている。	100	100
	30	児童の個人情報の管理システムが確立している。	100	100

質問20～30



	番号	質問	令和4 (2022)	令和5 (2023)
修・研 1・2 研究	31	教育課題解決のため、校内研修組織を生かし、計画的に研修が実施されている	100	100
	32	研究や研修の成果が子どもたちの学習に反映されている。	100	100
者・住 1・3 民・地 保・域 護	33	学校は保護者との連絡や意思疎通を積極的に行っている。	100	100
	34	学校と地域は協力し合っている。	96	100
1 4 備・施 設・設 ・設	35	各教科の設備や教材教具が適正に配置され、活用されている。	96	100
	36	施設設備については、日常的に点検や管理が行われている。	100	100
	37	保護者負担軽減を意識した予算執行がなされている。	92	100

質問31～37



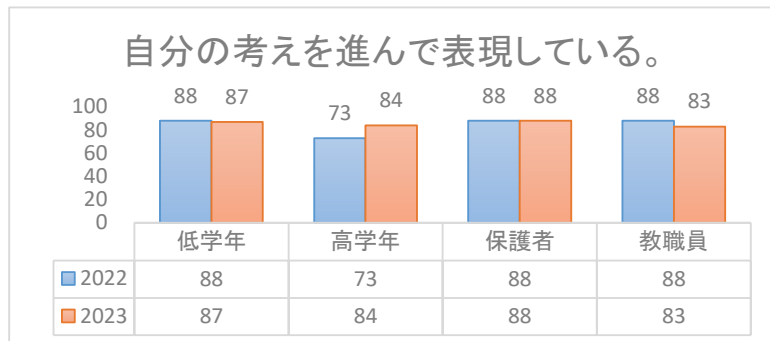
2. 第一小学校における鉄北三校共通項目の結果

第一小学校における鉄北三校(第一・北真・緑中) 共通項目の結果

(1)結果 ～肯定的回答(「はい」「どちらかというとはい)」の回答割合(%)

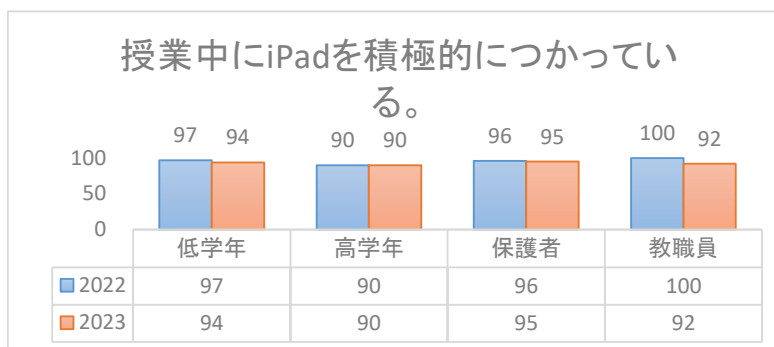
①自分の考えを進んで表現している。(授業づくり)

	2022	2023
低学年	88	87
高学年	73	84
保護者	88	88
教職員	88	83



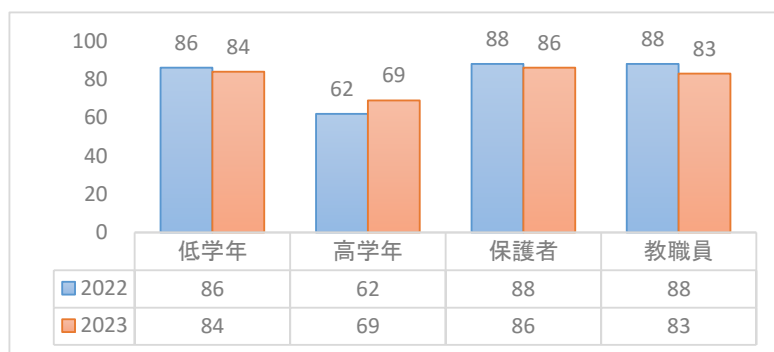
②授業中にiPadを積極的に使っている。(ICTの効果的な活用)

	2022	2023
低学年	97	94
高学年	90	90
保護者	96	95
教職員	100	92



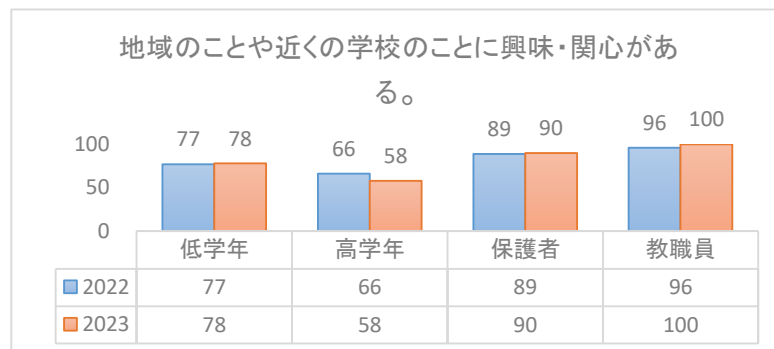
③自分の良さを理解している。(自己肯定感)

	2022	2023
低学年	86	84
高学年	62	69
保護者	88	86
教職員	88	83



④地域のことや近くの学校のことに興味・関心がある。(コミュニティ・エリア)

	2022	2023
低学年	77	78
高学年	66	58
保護者	89	90
教職員	96	100



3. 保護者自由記述

令和5（2023）年度 学校評価 保護者自由記述一覧

岩見沢市立第一小学校

※個人的な内容や個人を特定できる部分については掲載しておりません。

※原文のママ

普段の様子がわかる、写真を増やしてくれると嬉しいです。
先生たちの指導が良くて、子ども達がのびのびと学校生活を送っているところ
歯科検診で、どの歯が要注意や虫歯と診断された歯なのか記載がないので、わかるようにしてもらいたいです。学年によって、キャラクターがついていないえんぴつや筆箱がいいと言われたり、何も言われず好きな物を持っていかれたりバラバラなので、学校全体として統一していただきたいです。教室にエアコンをつけてあげてほしいです。
先生たちは、親身になって相談に乗ってくれる。朝、天候が悪い時に送迎車がたくさんいる中、先生が車を止めて子供たちを安全に誘導していたので、いつも危ないと思っていたから安心した。
先生方が朝や帰りに玄関で明るく挨拶してくださっていて、安心して子供を預けられます。どの先生の授業もわかりやすく明るい雰囲気、いつも参観日が楽しみです。お友達も優しい子が多く、クラスで仲間外れやイジメなどの話も聞かないですし、毎日楽しそうに学校に行けていることに感謝しています。これからもどうぞよろしくお願いします。
子どもたちや地域で流行っている感染症についてもう少し知りたいです 早退する時によりやく溶連菌やコロナ、インフルエンザなどが流行ってまして、、、と言われてもそれならこちらもう少し手洗いの徹底などさせたのに、、、と後悔してしまいます 子どもたちの気持ちに寄り添うような授業、生活をしてくれているおかげで嫌がる事なく学校に行ってくれてホッとします 続けていってくれるとありがたいです
いつもお世話になっております。子供達が毎日楽しく学校に通えているので、とても良い学校なのだと思います。これからも宜しくお願い致します。
緊急事項などをメールで送ってくれて助かっています。
図書室が充実していること
児童一人ひとりの基礎知識に合わせて学習する力を身につけられるように授業されて自然にやる気を引き出している。
自学の推進はとても良いと思います。
いつも見守ってくださってありがとうございます。質問や疑問、先生に伝えたいことをいつ連絡しても丁寧に答えていただいて感謝しています。これからもよろしくお願いします。
小さなトラブルなどでも、保護者との連絡体制を密にして欲しいと思っています。学校の中で解決したように見えても、時間差で家庭で悩みが表出したりします。また、衝突した児童それぞれが各家庭に自分にとって都合の良い報告をすることもよくあることなので、学校からの知らせがなかったために、事実関係が相互に捻じ曲がり、仲直りしたのかと思いきや、相手の保護者に不信感を持たれていたりすることも過去にありました。どうしても心配なことは先生方に目配り、確認、聞き取りをお願いすることもあるかと思っています。そんな時も「なんともなかった」という

結果だけでも教えていただきたいところです。結論がわからないまま学校だけで完結されると「確認をしてもらえたのだろうか」と心配になったりします。学校と家庭の認識をなるべく共有し、互いの見えない部分の子供達の様子が伝え合えるとよりよい教育、養育に繋がると思います。
毎朝、玄関で先生たちが元気に挨拶してくれるので迎えてくれているのが親としてはありがたいです。忙しい時には先生からの返事で子どもが不信に思うことがあり、家で話することがあります。見えていないところでの、子どもの話は担任以外の先生にもしっかり聞いてから答えて頂きたいです。
担任によって、学級通信を出す枚数がかかなり違うのは残念です。平等にしてほしい。学芸会は、ステージ上でやって欲しい。カメラやビデオで全体を撮る事ができない。ステージ下だと撮影がしにくい。
自学の導入から数年経過しましたが、取り組み方や方法、時間等にかかなり個人差ができたように思います。子どもたちの自主性を養うことは大切ですが、適切な学習を小学生が自力でプロデュースするのはハードルが高く、都合の良い学習が優先されていると感じます。解けない問題に悩むことや、先生方から新しいテーマを提供される機会が減ったことは残念です。特に進級時や低学年では一定期間は課題を提供したり、自学の内容・時間の目安を提示した方がよいと思います。
いつも、子供達の為に尽力して頂きありがとうございます。今後もっと良くなったら良いと思う点があります。子供の話で聞いた事で心配な事があります。先生が、子供達に「お前」呼ばわりしたり、口が悪い事や並んでいる時に足がどうしても痒くてかいていたら、頭を叩かれた事がある。みんなで並んでる最中とはいえ足を掻く事が頭を叩かれなければいけない様な事でしょうか？と疑問に思いました。普段からあまり話を聞いてくれないそうです。今後 更に良い学校になり 子供達が毎日楽しく登校できる事を願っています。これからも 何卒宜しくお願い致します。
運動会を中止にせず、開催して頂けて感謝しています。天気が不安定で予定がなかなか立てられず、先生方は大変だったと思いますが、思い出に残る素晴らしい運動会でした。ありがとうございます。
先生の教え方がとても分かりやすいと子どもが言ってます。お便りでクラスの様子がこまめに知れてよいです。
担任の先生にはとてもお世話になってます。電話をして子供について相談しても、きちんと話を聞いてくれて、とてもありがたいです。
自学ノート作成に力を入れていることは良いのですが、それぞれに合う勉強法もあると思うので、継続してドリルや解答のみのノートも宿題として認めて頂きたいです。コロナや他の感染症で大変な中、子供たちが楽しみにしている行事等を行なって頂きとても感謝しております。
夏場の熱中症対策を強化してほしいです。札幌市では小中学校にもエアコンを数年後に導入するそうですが、岩見沢市も検討していただきたいです。環境整備は学力向上にも繋がりますし、子供達の安全のためにも是非ご検討願います。
自由研究やPTAの仕事など時代にあったものに変更していくべきだと思います。同じ市内の別の学校では変わっていったのに第一小学校が変わらないのは何故でしょうか。ご検討宜しくお願いします。
挨拶 委員会活動 協力している

何かあればすぐに対応していただいたり、子供一人一人にきちんと寄り添ってくれて、ありがたいと思います。
先生は、わかりやすく説明や話しをしてくれる。
生徒同士や先生と生徒が思いやりや節度を持って快適な学校生活を送れるように取り組んで欲しい。一人一人が皆んな違って皆んな良いと認めあえる学校になって欲しい。学校全体を側から見て先生の指導や学習について価値観、倫理観など色々と変化しているのに昭和や平成のまま止まっているのでは？と感じる部分がある。
朝に先生方が玄関で待っていてくれることが児童の安全の観点からもありがたいです。 学校に行った際にも、挨拶や声をかけていただけるのは、安心します。
猛暑日が続いた日に児童の体調を優先して欠席しても登校扱いにするという日がありましたが、仕事に行かなくてはならない保護者の場合休校の措置を取って頂いた方が職場からの理解が得やすく、家庭判断だとどうしても子供に我慢させなくてはなりませんでした。保護者の判断ではなく学校で統一してほしいです。
縦割り交流はいいと思う。
ものをたいせつにする
学校での子どもたちの様子を、きちんと家庭に伝えてくださっているのが、安心して先生方にお任せできています。これからも、よいことは認めて、悪いことはしっかりと指導していただけるとありがたいです。何か問題があっても、学校と家庭が協力して解決へ向かっていきたいと考えておりますので、どんな些細な事も伝えていただきたいです。今後ともよろしくお願い致します。
元気があって、みんなワイワイ楽しそうなイメージを持っています。これからもよろしくお願い致します。
行事のあるないの判断をもう少し早め早めにしてもらえると助かります！仕事の関係上休みを急遽とれないこともありますし子どもの行事には参加したいですし運動会の延期とかも平日に延期ではなく来週の土日に変更だと沢山の親御さんもこれだと思います。運動会 発表会などは一大イベントなので沢山の親御さん方が見れるといいです。学校側の都合もあると思いますが意見として伝えさせていただきます。
クラスが荒れていて学校に行かせたくない。
担任の先生方には、いつも子供たちの心情を読み取り、予測したりして関わってくださっていると思います。本当にありがとうございます。先生方のお陰で親も子どもも悩みながらも前に進むことができました。通信もわかりやすく、子供との共通の話題もできていてありがたく思っています。ただ、巷でも話題になっていますが、先生方も忙しいと思いますので、決して無理なさらず、心身ともに健康で指導支援に当たってほしいです。家庭環境により、支援が必要なお子さんの指導について学校全体で把握して、問題解決していただきたいです。いじめアンケートに記述していないような、人権を無視するような友だちとの関わりも見受けられます。（公園で1人だけ遊びに入れず、頭や背中に草をかけるなど）その都度、注意したり諭したりしていますが、旭川の中学校のいじめのようなことにならないように注意が必要だと思います。夜遅くに、（20時以降）小学生が徘徊しているのを見受けます。一度だけはありませぬ。警察や児童相談所とも連携して未然に指導事故を起こさないよう、強化していただけるとありがたいです。
感染症の情報など流行しているときは、学年問わず通知してほしい。

先生が怖いと良く聞きます。「怖い」「小言を言われる」などなど、、、。実際、気持ちが悪く吐き気があり に行った所、熱が無いからとすぐに教室へ返された事がありました。そういう時に親に連絡したくても出来ない、 も頼れない、学校に頼れる人が居ないと悩んでいた時期がありました。もう少し頼りやすい になりますよう願います。明るい学校でいいと思います。
事前から明らかに悪天候が予想される時など、本当に学校があるのか不安になる時がある。登校、下校も心配になるのでもう少し細かいルールを設定して頂けるとありがたい。（時差登校等）
いつも子供達のご指導、ありがとうございます。もし、何か緊急のことがありましたら 早めに連絡を頂けたらと思います。これからも宜しくお願い致します。
エアコンつけてあげてほしい
通級指導教室をしていただいてるところ。
参観日後のクラス懇談の時低学年の子は預け先がなく一人で留守番もできないためクラス懇談に出たくても出られないと、よく聞くので以前のように待機室など作ってもらえるともっと懇談の出席率が上がると思います。それと同様学芸会の時も自分の出番が終わってそのまま帰宅になると他の学年に兄弟がいる保護者はどちらかが見れないということがおきるので兄弟がいる児童を待機させてほしいです。うちは今年3人が小学生なのでお迎えのたびに出たり入ったりゆっくり見れません、、、。検討よろしくおねがいします。学校のいいところは縦割り班で違う学年と交流できているところが、顔見知りが増えていいなと思います。
第一小の子供達は進んであいさつをしてくれる。先生たちがとても親切で子供達のことでの不安なことや心配事を相談した際に優しく相談に乗ってくださるのでとても助けられています。ipadを使う時に画面との距離が近く視力が少し心配です。
先生の身だしなみについて。子供たちに服装の指導をする事もあると思いますが先生方の服装も気をつけるように、今一度確認していただきたいです。名前はあげませんが一部、頻繁に下着が透けている先生がいるようで子供達は不快に感じるようです。生徒はもちろん保護者も学校には出入りしますので改善をお願いいたします。
朝、玄関で 先生がむかえてくださり感謝です。運動会のかりもの競争で6年2組の息子の同級生が「ご協力ありがとうございます」と言うので偉いなあと思いました。修学旅行でルスツリゾートに行き、みんなでアイスクリームを食べたそうです。アイスクリームを食べ終わった子供達は、遊びに行ってしまう、息子だけその子を待っていたそうです。その子の母親から、お礼を言われました。
宿題のあり方。私は今の宿題のやり方では、子供の学力は上らないと思います。今の宿題のやり方では、子供の学力はのびないと思う。自主性が大事なのはわかるが、所詮子供。遊ぶのがいいと思うのは当たり前。ある程度の強制ややり方の学びは必要であると思う。
今回の運動会、猛暑日の熱中症の対策が正直遅すぎで酷すぎと思いました。運動会に関しては子供達が登校する一時間前から雨が降り続けていたので中止になると予想出来なかったのでしょうか？猛暑日の熱中症対策に関しては、猛暑日の前日から経口補水液の持ち込み可能か電話で聞いても、保健室にあるから対応出来ると仰ってましたがそれでは遅すぎと思わなかったのでしょうか？命に関わることだし今回の対応に不信感が湧きました。結局次の日に持ち込み可能にしましたが、他の学校はいち早く対処し、休みや時間割変更、短縮授業、水分補給の制限なしな

ど対応していた様です。普段からお世話になっているからこんなクレームの様なことはしたくなかったのですが、今後のために改善してほしく意見を伝えさせていただきました。
放課後の遊び方や登下校の時の生活の仕方をもっときちんと指導してほしい。いじめや子供同士の関係性にもっと先生達が敏感であってほしい
「上級生」がとても優しい。一緒に遊んでもらったとかおそうじ一緒だった人がやり方教えてくれたとか、よく子どもから聞きます。ただ、何年生なのか、名前も、わからないということが（忘れてしまう？）多いです。（すれ違ったときとか「そうじ一緒だった人！」と「でも名前も何年生かもわからないというかんじ……」顔は覚えているけど名前は……）
学校のある緑町内会の方々は非常に協力してくださっていると思いますが、それ以外の地域とは協力関係を感じられません。懇談会に参加する保護者が少ないことも課題だと思います。保護者が学校運営に関与した方が学校は良くなると思います。そのために、学校としても懇談会中の託児など、参加してもらうためにどうしたらいいか検討してほしいです。
アンケートが難しい。
担任の先生はとても話しやすく親も子も安心して学校生活をおくっています。登校時や下校時に地域の人とすれちがっても基本あいさつをしない子がほとんどなのがちょっと残念です。北真小の子は、あいさつや車に乗っているときに道路を渡ろうとしてる子に待ってあげると必ずおじぎをしてくれます。第一小の子もそうしてくれる子が増えると交流ができうれしいと思います。
授業参観を2度拝見しましたが、1年生にはわかりづらい進め方、言い方、冗談を言う印象でした。他校にまで第一小の●年●組はやバイ。とうわさになっているそうです。はっきり申し上げて担任の先生に不満を感じています。そういったうわさもなぜ子供たちそのような事を言われなければいけないのかと悲しい気持ちになりました。子供からの話も全てそのまま受け入れている訳ではありませんが、信じられない事を（指導者として不適切な発言）4月から多々耳にしています。信用できないでいます。低学年の担任は今後受け持つ事のないようお願いしたいと思っています。こちらには書ききれませんが、一つの意見として聞いていただけたら幸いです……。
毎日持ちかえるプリントを減らしてほしい。感染症の状況を少し詳しく伝えてほしい（クラスで〇〇が流行している等）。色々な面で判断を早めにし、連絡を確実にしてほしい。（中止や延期等）
学校としての判断が全てにおいてワンテンポ遅い気がします。生徒数が多いので、学校としての判断が慎重になるのは分かりますが場合によっては子供にかかわることもあるため、スピード感を持って対応してほしいです。
大変ななか、毎日クラスの様子をおたよりで教えて下さることを大変うれしく思います。
いつもお世話になっております。先生をはじめ担任以外の先生方もいつ電話で連絡を入れても対応がとても良く引き継ぎがしっかりされていると感じます。誰と話しても明るくハキハキとされていて見習わなければ!!と思わされます。こんなステキな先生達がいて、生徒達、息子がうらやましいです。毎日お仕事お疲れ様です!!今後もよろしくお願い致します!!
来年の夏はもう少し過ごしやすい教室であることを願います。
あいさつをする子どもが多いので、気持ちが良いです。公園にお菓子のゴミを置いて帰ってしまう子がいるので気をつけてほしい。